

# BIG ONES ビッグワンス

大手広告代理店の依頼で、まねき猫の全身に5円玉をプリントしました。



松井勝慶さん

代表 松井俊明さん

独自開発の薬液とフィルムの工夫で、どんな曲面にも転写が可能です。

以前は、生野で製造されたサンダルの塗装をやっていました。1日4000足、職人やパートさんを雇いがんばっていたのですが、いつのまにか中国にもっていかれたんですね。そんなとき、たまたま水圧転写の話聞き、技術が進んでいる台湾に行き、技術を学びました。小ロットの加飾の市場ニーズが増えるだろうと。インターネット上でデータ通信できるオンデマンド方式、普通のインクジェットプリンターを使ったほうが汎用性は広がると考え、独自に開発。約7年前に、現在の水圧転写を作りました。

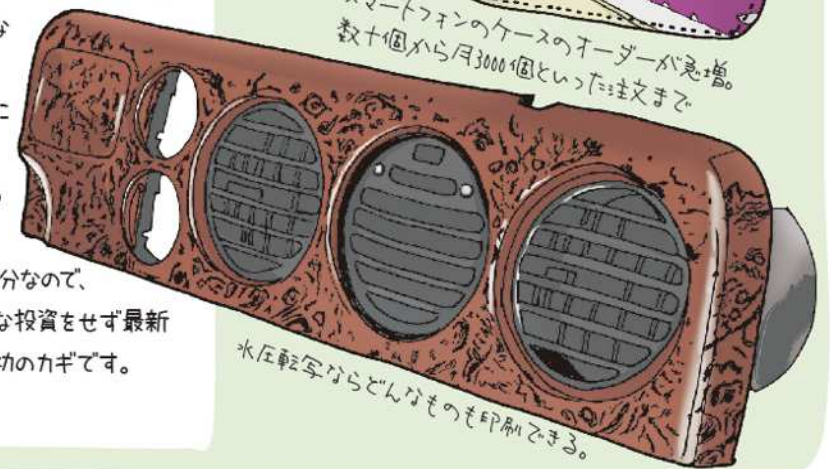
対象物に印刷で加飾しようとする、柄に応じて4色の版を作り、テストして試作をつくるのに数カ月。一度作ると、印刷の版を変えるのに費用がかかるため変えられないという不自由さ。その点、わたしは塗装職人だったので、液を工夫しフィルムで覆うという印刷とはまったく違う視点が良かったんだと思います。フィルムもある会社と共同開発した技術の結晶で、表面はインクと定着剤がのり、裏面は水に溶ける性質。特殊な液をかけ表面が粘ってきた状態で水の中に対象物を入れ、水からあげると同時に曲面にくっつくわけです。

フィルムへの印刷は、市販のインクを使うインクジェットプリンター。環境にも配慮し、水にとけたフィルムは洗濯ノリとほぼ同じ成分なので、普通に流して捨てられます。設備にばく大な投資をせず最新の加飾技術ができること。それがうちの成功のカギです。

平面ではない微妙な凹凸のある形状に、ズレないように印刷できます



スマートフォンのケースのオーダーが急増。数十個から月3000個という注文まで。



水圧転写ならどんなものも印刷できる。



## 材質や形状を問わず 加飾水圧転写システムを開発

印刷というより塗装の一種で、曲線を含む立体物に色つけやデザインなどで飾りつけを行うのが、水圧転写。例をあげると、スマートフォンケースや自動車のダッシュボード部分などに特殊フィルムに印刷された絵柄を水圧を利用して転写する技術。この水圧転写を利用して、工業製品、車のフロントグリルや内装パネル、ホイールカバーなどのカーパーツ、建築外装部品などへの加飾加工を行っている。ビッグワンスが独自に開発した水圧転写システム「REAL PRINT」を活用すれば、複雑な形状の物体にも、どんな模様でも描くことができる。

水圧転写の仕組みは、模様やデザインを施した特殊なフィルムに特殊な液を吹きかけて水面に浮かべ、均一にかかる水圧の力を利用して対象物にフィルムを転写する、というもの。フィルム技術の進化によって、パソコン上でデザインをしたものがインクジェットプリンターで出力できるので、写真でもイラストでも多色使いでも表現の幅が広いのが特徴。特に、写真のプリントにおいては、水圧転写は不可能がない。印刷会社では印刷用の版を作るコストがかさみ、手間も時間もかかる。そのため、家電や自動車パーツなど大量生産のものへの印刷しか対応できない場合も。しかし、同社の特殊フィルムと塗装という考え方であれば、対象物1個といった特注や小ロットへの加飾も可能になる。対象物の素材もプラスチックはもちろん瀬戸物、金属、木材などシリコン製塗装剤が付着できるものであれば材質は問わない。

現在、同社は代表と技術やデザインを担当する息子の松井勝慶さん、代表の奥様の3人のみ。水圧転写を行うだけで利益をあげるには人材不足だが、水圧転写のシステムを販売し、フィルムなど消耗品の物販を行うことで売上を拡大させている。同社のシステムは、すでに海外にも販売されている。

人とは違う個性的なもの、オリジナリティを求める人が増えている中、同社の水圧転写のニーズは今後も確実に増えていく。

### BIG ONES ビッグワンス

<http://www.bigoneswtp.com/>  
〒544-0015 大阪市生野区巽南1-8-24  
TEL 06-6755-6234 FAX 06-6755-6235

事業内容/水圧転写、UV平面印刷、水圧転写システムの開発・販売・施工



フィルムは敏感なので、  
温度や湿度に気をとらなければならない。  
作業場の温度は20℃から30℃。  
湿気が%を超えたらシートが伸びない

システムを販売し、  
ノウハウも教えますが、  
特殊フィルムや液はうちのノウハウ。  
うちからしか買えないんです。

1個からでも受けるので、  
大手企業から個人ユーザーまで  
いろいろなから注文が来たりしています。

家族だんなのデザインを  
製作したのには感動の瞬間です。  
トランプには喜びが溢れています。  
このシステムを  
世界に広げて販売していきます。

フィルムが溶けた水は公害にならない  
環境にもやさしい技術です。



**我が社の  
自慢**

**家中のものが  
自分のお気に入り  
デザインに  
水圧転写**

練習のために、家にあるいろいろなものに水圧転写をしているそう。エアコンカバー、扇風機、照明カバーなど。季節や気分によって、たびたび模様替えをするそう。代表のスマートフォンケースは、かわいいお孫さんの写真をプリントされている。

デザインは僕が担当しています。  
写真もイラストでも構いません。  
送っていただけると嬉しいです。